

地球電磁気・地球惑星圏学会
SOCIETY OF GEOMAGNETISM AND EARTH,
PLANETARY AND SPACE SCIENCES (SGEPSS)

第137号 会 報 1992年11月9日

役員選挙・93春の合同学会特集号

目次

	頁
1. 第17期学会役員選挙広報	1
役員立候補者一覧	3
2. 第93回総会並びに講演会案内 (第4回地球惑星科学関連合同学会)	4
固有セッションについて (本誌) 共通セッション・シンポジウム (別冊)	
3. 京都大学超高層電波研究センター電算機共同利用申請について	5
4. 国際学術研究集会への出席補助金受領候補者の募集	5

1. 第17期学会役員選挙広報

第17期(1993-1994年度)地球電磁気・地球惑星圏学会役員選挙を下記の通り施行いたします。投票に当たっては本会報中の学会規約、および内規の抜粋、現役員名を含む過去7期間の歴代役員一覧、および添付の本学会正会員の名簿をご覧ください。本学会役員選挙内規に基づき評議員および運営委員として立候補された方々は後記役員立候補者一覧の通りです。前回同様、会長1名と評議員9名、運営委員14名の連記による投票となりますが、今回は立候補者数が定数に達していませんので、会員名簿を参照の上、地域、分野、機関等のバランスを配慮した新規役員の選出をお願い致します。(被選挙権は立候補者だけでなく正会員全員にあります)。

記

投票要項 会長および評議員候補者はピンク色の投票用紙に、運営委員候補者名は緑色の投票用紙に記入し、2種の投票用紙を共に同封の小封筒に入れ、返信用封筒を用いて郵送して下さい(切手の貼付は不要です)。

投票締め切り 1992年12月18日受取分まで

郵送先 〒113東京都文京区本駒込5丁目16番9号学会センターC21(財)日本学会事務センター内
地球電磁気・地球惑星圏学会宛

選挙関連規約および内規抜粋

地球電磁気・地球惑星圏学会規約

第3章 役員

第8条 本会に次の役員を置く。

会長1名、評議員10名、運営委員14名。

ただし、同一人が2つ以上の役員を兼ねることはできない。

第9条 会長、評議員、運営委員は内規の定めるところに従って正会員の互選によって決める。ただし、会長は無投票で次期評議員となる。

第10条 会長は本会を代表し会務を総括する。ただし会長に事故のある時は内規の定めるところに従って会長代理を置く。

第11条 評議員は評議員会を構成し、第20条に定める会務を行なう。

第12条 運営委員は運営委員会を構成し、第21条に定める会務を行なう。

第13条 役員任期は2年とする。会長は兼任することはできない。役員に欠員を生じた時は、内規で定める次点者で補い、補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。役員はその任期満了後でも後任者が就任するまでその職務を行なう。

第14条 本会の事務を処理するため会員多数の研究機関には連絡員を置くことができる。連絡員は会員の中から会長が本人の承諾を得て委嘱する。

地球電磁気・地球惑星圏学会内規 第2条 役員選挙は次の通りとする。

1. 会長の選出は単記無記名投票で行なう。ただし最高得票者が2名以上ある場合には最年長者が会長に就任する。
2. 評議員の選出は9名連記無記名投票を行ない、得票数の順位に従って上位9名を当選者とする。なお得票同数者がある場合には年長者を当選者とする。
3. 運営委員については下記の様式にしたがい14名連記無記名投票を行い、合計得票数の順位に従って上位14名を選出する。なお得票同数者がある場合には年長者を当選者とする。

主として地球外部物理学を研究するもの	3名
主として地球内部物理学を研究するもの	3名
東北・北海道地区に在住するもの	1名
関東地区に在住するもの	4名
中部地区に在住するもの	1名
関西以西地区に在住するもの	2名

ただし同一人を評議員と運営委員に重複して記載してもさしつかえない。なお、

- 3期連続運営委員経験者は次期の運営委員として選ばれても辞退することができ、
- 通算5期経験者は再任を永久に辞退することができる。

これらの氏名は選挙に先立ち全会員に通知する。

4. 正会員は2名以上の他の正会員により推薦された場合、評議員または運営委員に立候補することができる。この場合学会は選挙広報に立候補者の氏名、勤務先、研究分野、推薦者名などを掲載し、投票に際しての参考資料とする。
5. 前項の選出において、もし同一人が2種以上の役員に当選した場合は、本人の意志によりその一つを選ばなければならない。
6. 前項のために定数に欠員が生じたときは、次点者を繰り上げ当選とする。

歴代役員一覧

第10期 1979-1980	第11期 1981-1982	第12期 1983-1984	第13期 1985-1986	第14期 1987-1988	第15期 1989-1990	第16期 1991-1992
会長						
加藤 進	平尾邦雄	小口 高	小嶋 稔	木村繁根	行武 毅	西田篤弘
評議員						
大林辰蔵	大林辰蔵	大林辰蔵	大林辰蔵	大家 寛	大家 寛	大家 寛
上山 弘	小嶋 稔	小嶋 稔	大家 寛	小嶋 稔	小嶋 稔	小嶋 稔
田中春夫	加藤 進	加藤 進	小口 高	加藤 進	恩藤忠典	恩藤忠典
長島一男	上山 弘	上山 弘	加藤 進	杉浦正久	加藤 進	加藤 進
永田 武	長島一男	平尾邦雄	上山 弘	中沢 清	木村繁根	木村繁根
平尾邦雄	永田 武	広野求和	西田篤弘	西田篤弘	西田篤弘	河野 長
広野求和	広野求和	福島 直	平尾邦雄	松浦延夫	平澤威男	平澤威男
福島 直	福島 直	前田 坦	福島 直	安川克己	広岡公夫	広岡公夫
前田 坦	前田 坦	行武 毅	行武 毅	行武 毅	森 覚	安川克己
力武常次	力武常次	力武常次	力武常次	若井 登	安川克己	行武 毅
運営委員						
荒木 徹	荒木 徹	飯島 健	荒木 徹	乙藤洋一郎	乙藤洋一郎	小川忠彦
大家 寛	小川利紘	大家 寛	飯島 健	河野 長	小山孝一郎	乙藤洋一郎
小川利紘	恩藤忠典	小川利紘	伊勢崎修弘	近藤 豊	佐藤 豊	佐藤夏雄
小嶋 稔	上出洋介	恩藤忠典	河野 長	住友則彦	佐藤夏雄	寺沢敏夫
恩藤忠典	河島信樹	国分 征	国分 征	田中義人	寺沢敏夫	島居雅之
河島信樹	北村泰一	佐藤哲也	住友則彦	鶴田浩一郎	島居雅之	長野 勇
北村泰一	河野 長	住友則彦	鶴田浩一郎	島居雅之	西田泰典	西谷忠師
河野 長	小林和男	鶴田浩一郎	新妻信明	深尾昌一郎	西谷忠師	浜野洋三
齋藤尚生	齋藤尚生	広岡公夫	浜野洋三	福西 浩	浜野洋三	林 幹治
佐藤哲也	佐藤哲也	福西 浩	広岡公夫	本蔵義守	林 幹治	深尾昌一郎
平澤威男	鶴田浩一郎	本蔵義守	福西 浩	松本 紘	深尾昌一郎	福西 浩
松本 紘	新妻信明	松本 紘	本蔵義守	向井利典	福西 浩	本蔵義守
安川克己	平澤威男	丸橋克英	松本 紘	柳澤正久	本蔵義守	前沢 潤
行武 毅	本蔵義守	安川克己	丸橋克英	山越和雄	丸橋克英	町田 忍
	松本 紘					
	安川克己					

役員立候補者一覧

評議員立候補者（4名）

氏名（年齢）	勤務先	研究分野	推薦者
恩藤 忠典（57）	通信総合研究所	磁気圏プラズマ波動、 太陽地球間物理	小川 忠彦、田中 高史、菊池 崇
國分 征（57）	東京大学理学部	磁気圏物理学	鶴田 浩一郎、小川 利紘
松浦 延夫（59）	名古屋大学 太陽地球環境研究所	電離圏・磁気圏物理学	小口 高、丸橋 克英
山越 和雄（56）	東京大学宇宙線研究所	惑星間空間物質、太陽系の起 源、宇宙線強度変化・探査機 によるダスト測定	森 覚、小口 高

運営委員立候補者（8名）

氏名（年齢）	勤務先	研究分野	推薦者
大志 万直人（38）	京都大学防災研究所	地殻活動電磁気学	本蔵 義守、住友 則彦
小島 正宜（47）	名古屋大学 太陽地球環境研究所	太陽風物理学、 惑星間シンチレーション観測	森 覚、上出 洋介
渋谷 秀敏（37）	大阪府立大学総合科学部	古地磁気学	鳥居 雅之、林田 明
田中 高史（46）	通信総合研究所	地磁気変動に伴う電離圏擾乱 の物理過程	丸橋 克英、小川 忠彦
兵頭 政幸（38）	神戸大学理学部	岩石磁気・古地磁気	安川 克己、乙藤 洋一郎
三浦 彰（40）	東京大学理学部	磁気圏物理学、磁気圏境界層 の非線型電磁流体不安定性	國分 征、寺沢 敏夫
山本 達人（36）	宇宙科学研究所	磁気圏物理学、地球・惑星磁 気圏プラズマのダイナミクス	鶴田 浩一郎、向井 利典
湯元 清文（41）	名古屋大学 太陽地球環境研究所	磁気圏物理および電磁気学	荒木 徹、北村 泰一

学会内規2条3により運営委員を辞退されている方は以下の2名です。

福西 浩会員、本蔵 義守会員

投票用紙送付先

〒113
東京都文京区本駒込5-16-9
日本学会事務センター内
地球電磁気・地球惑星圏学会
役員選挙係宛

3. 京都大学超高層電波研究センター電算機共同利用申請について

京都大学超高層電波研究センターでは、宇宙科学及び超高層大気物理の分野における計算機を用いた数値実験、シミュレーション、データ解析研究をより一層発展させるため、センター内に「電算機共同利用専門委員会」を設置しております。この「電算機共同利用専門委員会」では年に1回、関連する研究者の方々からテーマを募集し、委員会で審査の上、認められたテーマに対し計算機使用料（全国共同利用計算機センターに限ります）を援助させて頂いております。今年度も平成5年度分のテーマを12月から1月下旬頃にかけて募集致します。つきましては従来よりこの共同利用に応募しておられない方で今回申請を希望される方は、下記まで申請書をご請求下さいませようお知らせいたします。

センター長 松本 紘

〒611京都府宇治市五ヶ庄

京都大学超高層電波研究センター事務室

TEL (0774) 32-3111 内線3330 or 3340 FAX 31-8463

4. 国際学術研究集会への出席補助金受領候補者の募集

国際学術交流事業の一環として、外国で開催される国際的な学術研究集会（米国地球物理学連合春季秋季大会等も含む）へ参加するための経費（渡航旅費及び滞在費）の一部補助を下記により行ないますので、希望者は期日までに応募願います。

- 1.対象の集会：平成5年4月1日～9月30日の期間に外国で開かれる国際的な学術研究集会
- 2.応募資格：35才以下（応募期日時）の地球電磁気・地球惑星圏学会正会員で国際的な学術研究集会に出席し論文の発表もしくは議事の進行に携わる予定のもの。
- 3.募集人員： 若干名
- 4.補助金額： 年総額 60万円以内の予定（決定は次期運営委員会による）
- 5.応募手続き： 所定の申請書類（学会事務センター備付）を、平成4年12月31日までに本学会運営委員会に提出する。
- 6.補助金受領者の選考・義務：学会基金による国際学術交流事業運用規定に基づいて行なう。（会報135号もしくは132号参照）

本号は選挙特集号としたため、第92回総会・講演会報告、通常の会報原稿などは12月中旬発行予定の会報第138号に掲載いたします。

地球電磁気・地球惑星圏学会	
会長 西田篤弘 総務 町田忍	
〒229 神奈川県相模原市由野台3-1-1 宇宙科学研究所	0427-51-3911 FAX 0427-59-4236
庶務 寺沢敏夫（会報担当）	email: terasawa@sungri1.gri.s.u-tokyo.ac.jp
林幹治	
〒113 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学理学部地球惑星物理学科	03-3815-8020(直) FAX 03-3818-0745
運営委員会（新住所）〒113東京都文京区本駒込5丁目16番9号学会センターC21(財)日本学会事務センター	気付
03-5814-5810 会員業務（入退会、住所変更等、会費、会誌）	
03-5814-5801 学会業務（庶務、窓口、渉外）	
03-5814-5820 FAX	

入会申し込み、国際学術交流事業への応募は運営委員会宛、田中館賞推薦は会長宛、研究助成金案内は総務宛、会報への投稿は担当庶務宛ご連絡ください。会報へのご提案、ご意見、情報提供、寄稿、お待ちしております。